

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	生活記録の振り返りが不定期である。	生活記録の振り返りを定期的におこない、中・長期的なケアに反映させていく。	大体1か月を目途に振り返りをおこなう(月末)。その際の気付きや変化を生活記録に残すことで職員間に周知する。必要に応じてプランをたてる等、ケアに反映させる。	12ヶ月
2	12	職員の確保が困難になりつつある。	離職者を減らすための「やりがい作り」をおこなう。	系列グループホームとの交流や意見交換などを通じて目標や自信をもって仕事をしていく。処遇面の改善を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。